

1 返り点(応用)その3

<書き下し文・意味>

- (1) **もってひとをがいせず** 君子は其の人を養う所以の者を以て人を害せず (君子は、人を養うべき土地のことで争って、人命を害するようなことはしない)
- (2) **せいするところとなる** 先んずれば即ち人を制し、後るれば則ち人の制する所と為る (先手をとると人を制することができるが、後手にまわると人に制される)
- (3) **なんぢをいかんせん** 虞や虞や若を奈何せん (虞よ、虞よ、お前をどうしようか、いや、どうしようもない)
- (4) **いのらざるをしる** 陛下の仏に惑ひて此の崇奉を作し、以て福祥を祈らざるを知る (陛下が仏に惑ってこのように崇拝してお仕えし、幸せを祈っているのではないことはわかっております)
- (5) **そのなみをあげざる** 世人皆濁らば、何ぞ其の泥を漉して其の波を揚げざる (世の人々が皆汚れているのならば、どうして自分もその泥をにごして波をたてないのか)

<読み方のポイント>

甲乙丙丁点は、上下点をはさみ、甲点・乙点・丙点・丁点の順に返って読むことを示す。A[乙]B[下]C[二]DE[一]F[上]G[甲]の読み順は、DECFBGAとなる。

一レ点の復習。まずレ点に従い、次に一点に従って読むことを示す。A[二]BC[一レ]Dの読み順は、BDCAとなる。

レ点の復習。下の字から上の字に返って読むことを示す。A[レ]Bの読み順は、BAとなる。

甲乙丙丁点は、上下点をはさみ、甲点・乙点・丙点・丁点の順に返って読むことを示す。A[乙]B[下]C[二]DE[一]F[上]G[甲]の読み順は、DECFBGAとなる。

上下点の応用。中点がある場合は、上点・中点・下点の順に返って読む。A[下]B[二]CD[一]E[中]FG[上]の読み順は、CDBFGEAとなる。



【アプリ版のご紹介】中高生の漢文

再読文字や二重否定、疑問・反語など、漢文の返り点と句法を収録。
項羽や劉邦を始めとする歴史上の人物や、故事などに関する豆知識も満載！
アプリ版は、軽快なテンポで多数の問題に挑戦できるので、反復学習に最適です。



【他アプリからオマケの一題】

中高生の古文

助動詞「じ」に接続する用言の活用形はどれ？
(A) 未然形 (B) 連用形 (C) 終止形 (D) 連体形